TRUSCO 取扱説明書

鉄・鋼・硬質金属のマーキングに／電気ペンシル TEP-A

この度は、電気ペンシルをお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。
ご使用に際し、取扱説明書を最後までお読みいただき、正しい使い方で末長くご愛用いただきますよう、お願い申し上げます。

製品仕様

定格電圧	AC100V
定格周波数	50-60Hz
定格電流	4.2A
加工可能材質	鉄、鋼、ステンレス鋼
使用ヒューズ	5A （径6.4mm×長30mm）
本体サイズ	全高115×全幅208×奥行257mm （概略サイズ）
電源コード長	約1.6m
質量	約7kg（付属品含む）

梱包内容

本製品は次の物が梱包されています。開封時にご確認ください。
万一、不足している物がありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。

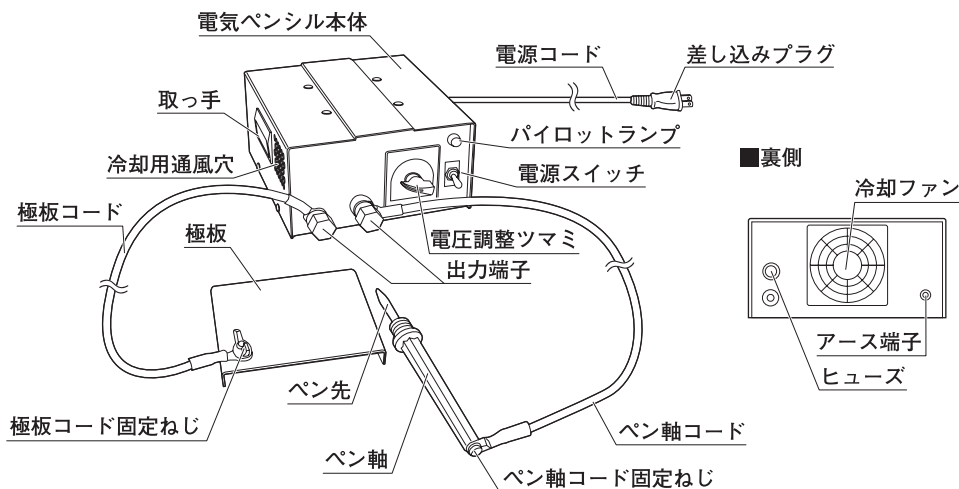
名称	数量	名称	数量
電気ペンシル本体	1	極板	1
ペン軸・（ペン先付）	1	極板コード（約１ｍ）	1
ペン軸コード（約１ｍ）	1	取扱説明書（本書）	1

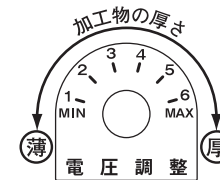
⚠ご注意

- ●マーキングできる加工物は鉄を主成分とした通電可能な金属（鉄、鋼、ステンレス鋼）に限ります。鉄、鋼でも黒皮の表面は通電しにくいため、マーキングできません。
- ●鉄を含まない非鉄金属（アルミ、銅、真鍮など）やプラスチックや木などの通電できない物にはマーキングできません。
- ●マーキングする加工物が大きく、極板とマーキングする場所が離れる（通電する距離が長くなる） と通電性が悪くなりマーキングできなくなります。
- ●極板やマーキングする加工物の表面の通電性が悪いと、マーキングできませんので、汚れ・サビ・油脂類は完全に拭き取ってください。
- ●出力端子・極板コード固定ねじ・ペン軸コード固定ねじとコードは確実に締め付けてください。
- ●作業時間に比例してペン先・ペン軸は高温になりますので、必ず高温耐熱手袋等を着用し、ペン先には絶対触れないでください。ご使用中、ペン軸コード、極板コードも熱をもちますが、故障ではありません。
- ●長時間ご使用の際は、低温やけどの恐れがありますので十分ご注意ください。
- ●冷却ファンや冷却用通風穴を塞がないでください。
- ●ペン先はマーキングにより磨耗します。
  磨耗により先端が丸まった場合は、ヤスリ等で先端を尖らせてご使用ください。
- ●作業はお子様のいない場所で行ってください。また、手の届かない所へ保管してください。
- ●高温多湿の場所での使用・保管は避けてください。
- ●電源コードの上に重いものをのせたり、引っ張ったりしないでください。
- ●濡れた手で差し込みプラグを抜き差ししないでください。また、電源の抜き差しは必ず差し込みプラグを持って行ってください。
- ●長時間ご使用にならないときは、必ず電源スイッチを切り、差し込みプラグを電源から抜いてください。
- ●ご自分での修理や改造はしないでください。
- ●本製品の用途以外のご使用は、絶対におやめください。

使用方法

※必ず、⚠ご注意をよく読んでからご使用ください。

各部の名称

1．本体電源スイッチがＯＦＦになっていることを確認してから、差し込みプラグを電源に差し込んでください。
2．極板コードを極板コード固定ねじに接続してください。
3．ペン軸（ペン先付）をペン軸コード固定ねじに接続してください。
4．本体に２つある出力端子の一方にペン先付ペン軸コード、もう一方に極板コードを接続してください。（出力端子に極性はありませんので、どちらに接続してもかまいません。）
5．マーキングしようとする加工物を極板の上にしっかりと置いてください。
極板との接触面が密着していないと、加工物の極板側の面に通電焦げ跡が残る場合があります。
6．ペン先やペン軸の金属部分が、極板やマーキングしようとする加工物に触れていないことを確認して、電源スイッチをＯＮにしてください。
7．マーキングする加工物が薄い場合は、電圧調整ツマミを１の方向に、厚い場合は６の方向に調整してください。（右図参照）
（マーキング具合にあわせて、電圧調整ツマミを1～6に調整してください。）
8．ペン先を、マーキングする加工物に接触させることで、マーキングします。
ペン軸を鉛筆のように扱って、文字やマークを書いてください。

※書き終わり（ペン先がマーキングする加工物から離れるとき）にスパークが起こりやすくなります。電圧調整ツマミで出力を弱く（１の方向に調整）してスパークを調整して下さい。

総発売元 トラスコ中山株式会社
〒550-0013 大阪市西区新町1丁目34番15号
E-mail:techno.center@trusco.co.jp
お客様相談室 0120-509-849
製造元 新潟精機株式会社

I73-K1